

## 新たに発行された再生水処理技術ガイドラインの規格の概要

	Part4 UV 消毒	Part5 膜ろ過	Part6 イオン交換と電気透析	Part7 促進酸化処理
Scope (適用範囲)	UV 消毒の性能評価方法の指針 (実規模再生水システム用)	膜技術による再生水システムの性能評価方法の指針	イオン交換と電気透析の性能評価方法の指針 (イオン交換樹脂・膜を含む)	促進酸化処理技術の性能評価方法の指針
性能評価の指標 ・水質関連項目 ・処理プロセス (技術) 関連項目	病原性微生物 等 UV 照射量 等 (流体シミュレーション利用)	電気伝導度、TDS 等 膜の完全性、透過 流束 等	電気伝導度 等 イオン交換容量、 選択透過係数 等	POPs 等 酸化ラジカル濃度 等

※TDS : Total dissolved solids 総溶解固形物、

POPs : Persistent organic pollutants 残留性有機汚染物質

## 【参考】

## ISO/TC282 開発規格の一覧

AWI: 新業務項目 (WD: 作業原案)、CD: 委員会原案、DIS: 国際規格案、FDIS: 最終国際規格案

SC/WG	Title	発行済 29件 ( ) : 初版発行年	開発中 9件
WG2	用語定義	ISO 20670 (2018)	(改訂中)
WG3	バイオ医薬品用水	ISO 22519 (2019) 注射水の製造	(改訂中)
SC1 灌漑 利用	WG1 処理水の灌漑プロジェクト 利用	ISO 16075-1~3 (2015) 基礎、設計、要素 ISO 16075-4 (2016) モニタリング	
		ISO 16075-5 (2021) 処理水の消毒	AWI 16075-6 施肥
	WG2	処理水の灌漑再利用	ISO 20419 (2018) 灌漑システムの適用 (WG 解散)
SC2 都市 利用	WG1, WG2	集中型システム	ISO 20760-1 (2018) 設計 -2 (2017) 管理
	WG3	再生水の安全性評価	ISO 20761 (2018) 評価指標と方法 DIS 24416 再生水安定性評価
	WG4	分散型オンサイトシステム	ISO 23056 (2020) 設計原理
	TC224 JWG	分散型計画のコスト分析	CD 24575
	WG5	浸出水	DIS 24297 焼却施設浸出水再利用
	WG6	水再利用の技術	ISO 23070 (2020) RO脱塩の設計原理
SC3 リスクと 性能 評価	WG1	健康リスク評価	ISO 20426 (2018) 健康リスク評価と管理 ISO 20469 (2018) 水質グレード分類 (WG 解散)
	WG2	処理技術の性能評価	ISO 20468-1 (2018) 一般概念 ISO 20468-2 (2019) 環境性能評価 ISO 20468-3 (2020) オゾン処理 <b>ISO 20468-4 (2021) UV消毒</b> <b>ISO 20468-5 (2021) 膜ろ過</b> <b>ISO 20468-6 (2021) イオン交換と電気透析</b> <b>ISO 20468-7 (2021) 促進酸化処理</b> DIS 20468-8 経済性評価
SC4 工業 利用	WG1	エネルギー消費計算	ISO 21939-1 (2019) 生物処理 AWI 21939-2 エネルギー回収
	WG2	工業排水分類	ISO 22447 (2019)
		処理技術評価	ISO 23043 (2021) 処理プロセス評価方法
	WG3	冷却システム水再利用	ISO 22449-1~2 (2020) 技術指針、コスト解析
	WG4	排水処理施設のパイロット計画	ISO 22524 (2020)
	WG5	排水の軟化と脱塩	ISO 23044 (2020)
WG6	発電所排水再利用	CD 4789	

※ISO 規格は発行直後から販売され、利用が可能です。